

## 第4審へのお願い

今年度からディビジョン制をしいています。しかし、出場選手にとってはディビジョン1であるうがディビジョン2であるうが関係ありません。目の前の試合でがんばるという姿勢をもって行っています。そこで、どの試合でも活躍した選手をコメントにして発表することで、励みにしてもらおうと考え、全試合のコメントをHP及び広報誌に掲載することにしました。お願ひです。文例を参考にして、メモを記録用紙に記入ください。特に今までは得点した選手しかコメントが載らない傾向にありましたが、守備や中盤、チャンスメーカーで活躍した選手にも、励みになうようなコメントを載せたいと思ひていますので、選手名を必ず入れて、文例を参考に（文例に選手名を入れてもらっても構いません。そのように作成しています。）メモを書いてください。すると試合の様相がよくわかるコメントがこちらで作成できます。

また、得点経過については時間、得点者、アシスト者を必ず名前て記入くださり、記号で記録してください。得点経過の欄がしっかりと書かれているとこちらで最終的にコメントにするときに、試合のハイライトがわかるよう書けます。

「全選手に試合でがんばれば、名前が掲載される。」そんな思いをもって事務局でもwebを作成します（もちろん昨年までの2倍3倍の時間がかかっています）ので、選手のためにご協力をお願いいたします。

(2008.4.29 旭川地区サッカー協会3種委員長 則末俊介)

## メモ文例 攻撃パターン

左サイドの( )を起点に(中心に,軸に)  
( )を中心に中央突破  
右サイドの( )を起点に(中心に,軸に)  
左サイドから( )がオーバーラップして  
中盤で( )が中心となつて丁寧にパスを組み立て  
中盤で( )が軸に左右に展開(配球)  
DFの( )から前線の( )に向けてロングフィードで  
しっかりと守りながら( )を起点にカウンターで  
前線の( )のスピードを生かした攻撃で  
前線の( )をターゲットにポストプレーで  
( )と( )のコンビネーションを軸に  
( )のポストプレーを中心として



## 守備パターン

( )が体を張つて守り  
( )が軸となつて、守備陣を統率し  
( )が鋭いカバーリングで攻撃の芽をつみ  
( )が中心となつてDFラインをコントロールし  
( )が中盤の底で、攻撃の芽をつみとり  
( )が中盤を豊富な運動量で制圧し  
( )が1対1の強さを發揮して守り  
GK( )が守備陣をよく組織し  
GK( )が判断良く飛び出し  
GK( )が何度も好セーブを見せ

## 得点経過

ドリブル = ~ ゴロのパス = 浮き球のパス = ∩ 混戦 = x ヘディング = H  
ヘディングシュート = HS 右足 R 左足 L ダイレクト D シュート = S  
ボレーシュート = VS ミドルシュート, ロングシュート = おおよその距離を書く。  
コーナーキック = CK ペナルティキック = PK フリーキック = FK  
DFのクリア = クリア (言葉を補足しても構いません)

例 右からの加地の浮き球のセンタリングを高原が左足のダイレクトのボレー  
右(加地)∩中央(高原)LD S  
左から駒野がドリブルで割って入りグラウンダーのセンタリングを大久保がトラップ  
して右足シュート  
左(駒野)~中央(大久保)RS  
中央で遠藤が巻とのワンツースから右足で25mのダイレクトのミドルシュート  
中央(遠藤)中央(巻)中央(遠藤)25mDR S  
中村,山瀬とつないだボールをDFがクリアするが,それを小野が35mの距離から  
ロングシュート。  
中央(中村)山瀬 DFクリア 小野35mRS